

とよぞの

豊園小学校 学校便り No. 13

令和7年11月25日

<https://www.toyozono-e.sapporo-c.ed.jp/>

登下校・学習中の防寒対策について

- ①登下校時の冬用の帽子・手袋・コート類の着用
 - ②学習中、ひざかけやカイロ、座布団など足下や腰を温めるものの持参可能
 - ③水筒の中身は甘味のないお茶などの温かい飲み物を持参可能
- ※暑さ対策グッズと同様に、学習の妨げになることのないよう、各ご家庭で指導をお願いします。

学びが“日常”とつながる瞬間

研究部長 佐藤文哉

みなさんは、右の写真のものを知っていますか。これは、教室でも使うことのある「ジャマイカ」という算数の教具です。ルールは、白いサイコロの数をすべて使って四則計算（＋、－、×、÷）し、黒いサイコロの合計数を作るというものです。一種のパズルゲームです。例えば、右の組み合わせであれば、白の「2, 5, 4, 1, 1」を使い、黒の「43」を作ることになります。ぜひお子さんと一緒に挑戦してみてください。解答例は一番下に載せておきますね。



似たものに「10 パズル」と呼ばれる遊びがあります。4つの数字を使って10を作るというものです。先日、この話題を職員室でしてみました。「ナンバープレートを見たら、思わず10を作りたくなりますよね。」という言葉に強くなずいたのは、私以外に一人しかおらず、周りの人たちからは「いや、全然ありません。」と共感してもらえませんでした。

残念…。しかし、人によってこの感覚が異なるからこそ面白いのだとも思います。

日常の中で、ふと自分の興味のあるものに出会った瞬間、「なぜだろう?」「できるかな?」と考えてしまう——そんな感覚は、学んだことが生活とつながった証だと思います。「やりたい。」という意欲がわき、「やれそう。」という見通しをもち、「やる価値がある。」と判断したとき、子どもは自分から動き出し、遊ぶかのように学びを深めていきます。もちろん、これは「ジャマイカ」や「10 パズル」に限った話ではありません。学校で学んだことが、家庭や地域での経験と自然に結びついたとき、学びは一気に自分事になり、価値が広がります。学校としても、子どもたちが「学んだことを試してみたい。」と思える場面を、教室の中にも外にもつくっていきたいと考えています。日常の中の小さな“気づき”が、次の学びへの入口になる。その積み重ねを大切にしながら、私たち教職員はこれからも授業づくりを進めていきます。

札幌 000

と 94-85

例えば…

$$9 + 4 - 8 + 5 = 10$$

※解答例：(2 × 5 + 1) × 4 - 1 = 43 ※他の方法もあります。ぜひ探してみてください。

【12月の行事予定】

日	曜	予定
1	月	音楽発表会による振替休業日
2	火	*1年生4時間、2年生5時間日課 マツト・とびばこ週間(～12/19) 豊園っ子交流給食(4校時)
3	水	*1～3年生4時間、4年生5時間日課 2年生出前授業(メグミルク)(2・3校時) 4年生出前授業(雪体験事業)(3・4校時)
4	木	ALT(3・4年)
5	金	*昼休み短縮日課 全校読み聞かせ(中休み)
8	月	給食週間(～12日)、リザーブ給食 食指導(昼放送)
9	火	*短縮5時間日課
10	水	*金曜昼休み短縮日課 命を考える学習(食指導)、ALT(3・6年)
11	木	冬道の安全(昼放送)、ALT(4・5年) 3年生出前授業(カルビー)(5校時)
12	金	*水曜日課 6年生出前授業(被爆体験)(3校時)
15	月	学習参観・懇談(2・5・6年・すずかけ)
16	火	*2～4年生5時間日課 冬休み図書貸出(すずかけ) 学習参観・懇談(1・3・4年) 6年生出前授業(オンラインアート教室)(3・4校時)
17	水	*1～3年生4時間、4年生5時間日課 冬休み図書貸出(低)
18	木	冬休み図書貸出(中)、ALT(3・4年)
19	金	*昼休み短縮日課 冬休み図書貸出(高)、ALT(5・6年)
22	月	安全の日 ピカピカウィーク(～12/24) GKP⑦(活動のふり返り)(5・6年) 6年生出前授業(ドリームパワープロジェクト)(3校時)
23	火	冬休みのくらし配付
24	水	ALT(3・4年)
25	木	*短縮4時間日課(給食あり) 2学期終業式(4校時)
26	金	冬季休業日(～1/14)

◆12月2日(火)豊園っ子交流給食について◆

縦割りの豊園っ子(交流学級)で給食時間を過ごします。流れは以下の通りです。

当日までに、5・6年生は豊園っ子委員会で、遊びの内容や進め方、給食時間の座席や配置について話し合っています。異学年が集う交流給食を通して、互いの立場や役割を考えて行動する姿を期待しています。

11:30 豊園っ子クラスへ移動

11:35 豊園っ子遊び

12:05 交流給食の準備・机移動

12:15 給食準備・配膳

12:30 交流給食開始(いただきます)

12:55 交流給食終了(ごちそうさま)

◆学習参観・懇談について◆

12月の参観懇談を下記の日程で行います。

◎12月15日(月) 2・5・6年生・すずかけ学級

◎12月16日(火) 1・3・4年生

【参観】13:20～14:05(5校時)

【懇談】14:15～

○PTA ネームホルダーの携帯をお願いします。

○上履きをご持参ください。外靴も、靴箱の上等に置かず、ビニール袋等をご用意の上、携帯ください。

○自家用車での来校は、おやめください。

◆持ち物の記名について◆

冬を迎え、子どもたちは、手袋や帽子、ネックウォーマーやマフラーなどを身に付けています。それに伴い、職員室に届く落とし物が増えています。以下のことをご確認ください。尚、落とし物については、お子さんのタブレット(学級活動部のクラスルーム)で確認することができます。

○持ち物に記名がされているか

○持ち物で紛失しているものはないか

◆通学路について◆

冬場になると、車両がスリップして確実に停車できない場合があります。12月からは、子どもたちの安全のために黄コースの以下の横断歩道の使用を控えるよう指導しています。

月寒東1条1丁目、2丁目交差点の横断歩道

なお、横断歩道を渡る際は、車が停止したのを確認してから渡るようご家庭でもお声掛けください。

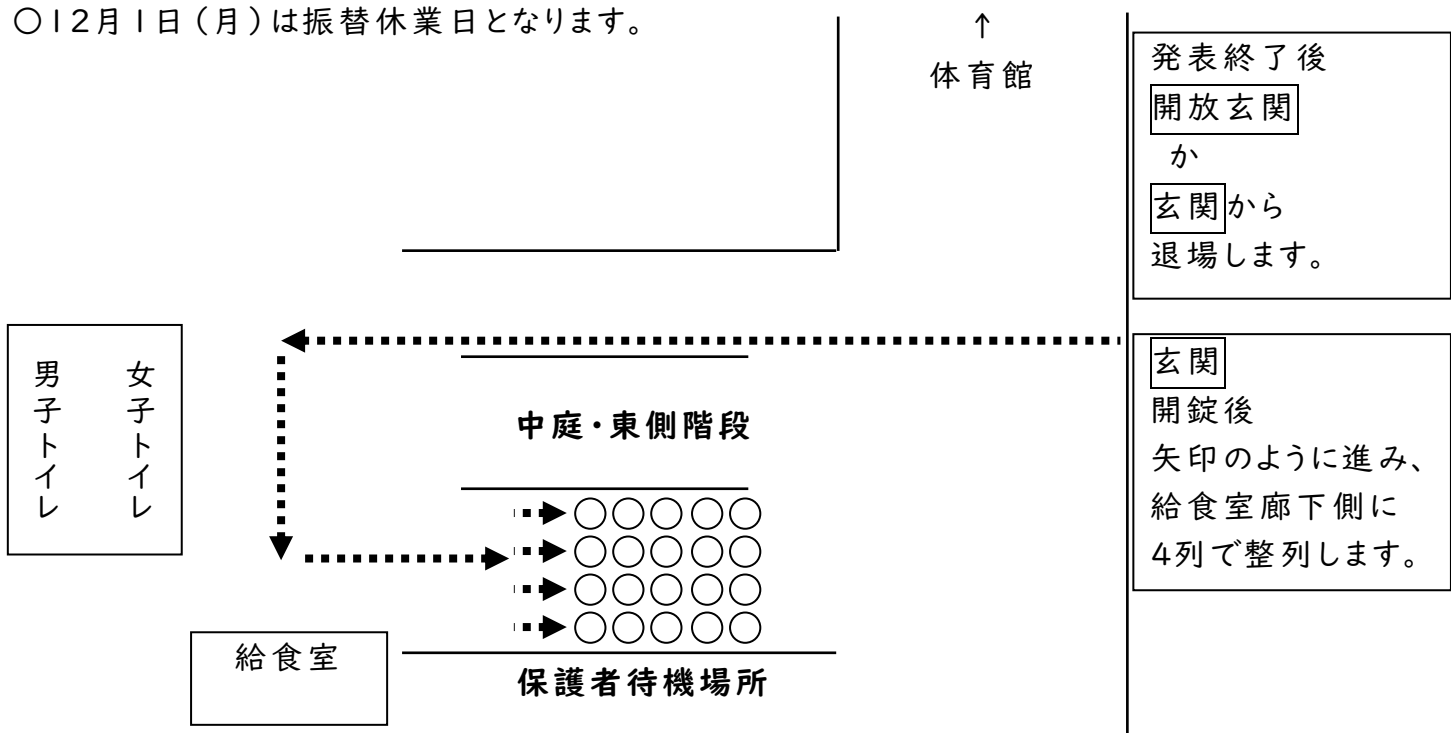
◆ 11月29日（土）音楽発表会について ◆

【時 程】 あくまでも予定時刻です

予定時刻	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
登校時刻	8:15 ~ 8:30（通常通り）					
保護者入場時刻	8:45	9:20	9:45	10:10	10:35	11:00
開始時刻	9:00	9:25	9:50	10:15	10:40	11:05
終了時刻	9:15	9:40	10:05	10:30	10:55	11:20
下校時刻	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	片付け後

【連絡・注意事項】

- 時差登校ではなく、全学年通常通りの登校、3時間日課となります。
- 移動は、「発表児童退場・発表学年保護者退場」⇒「次の発表学年保護者入場・発表児童入場」です。
- お子さんの発表が連続している場合でも、一度体育館から退場していただくことになります。
- 玄関の開錠前は、外でお待ちいただきます。
- 上履き、PTAネームホルダーをご持参の上、外靴は各自で靴袋等に入れ管理をお願いします。
- 自家用車での来校は、できません。お控えください。
- 座席は、前方がござ席、後方がパイプ椅子となります。ござ席に座る場合は、座布団等をお持ちになると寒くないと思います。
- 三脚を用いてビデオ撮影する場合は、ビデオ席で撮影するようお願いいたします。なお、撮影した画像は、個人情報や著作権の問題から、SNSなどに投稿することのないようお願いいたします。
- 12月1日（月）は振替休業日となります。



◆スキー場でのボランティア募集について◆

スキー学習に向けて、以下の流れで、保護者の方々からのボランティアを募ります。

- 12月中 : 募集の案内&募集アンケートを「すぐーる」配信
- 2月上旬 : ボランティアの方へ詳細を連絡
- 2月16日(月) : ティネオリンピックスキー場(3・6年生)
- 2月18日(水) : 滝野スノーワールド(2年生・すずかけ学級)
- 2月20日(金) : ティネオリンピックスキー場(4・5年生)

- ◎ 列の後ろについて、倒れた子を起こすなどのお手伝いをさせていただきます。
- ◎ スキーを装着してのボランティアとなります。スキーの用意をお願いします。
- ◎ バスの座席には限りがあります。現地集合にご協力いただく場合があります。
- ◎ グラウンドでのスキー学習ボランティア募集については、該当学年よりご案内します。
- ◎ 詳細につきましては、12月に「すぐーる」にて配信する文書をご覧ください。
- ◎ 申し込みは、「すぐーる」のアンケート回答よりお願いします。
- ◎ アンケート結果をもとに調整し、参加される方に改めてご連絡します。

啓発コラム No6

児童の安全なインターネット利用について、テーマごとに随時発信しています。お子さんをご確認ください。

※Ⅰ ◆生成AIと子ども ～便利な時代との上手な付き合い方～ ◆

生成AIは急速に普及し、進化を続けています。私たちの生活を便利にする一方で、その特性を理解し、適切に使うことが求められています。特に、子どもたちには、そのメリットと注意点を理解させた上で活用させるよう家庭でも声かけをお願いします。

生成AIは、学習サポートや翻訳、検索など、知識を広げる手助けをしてくれます。しかし、生成AIの情報は必ずしも正確とは限らず、間違いや偏りが含まれることもあります。そのため、「AIが言っているから正しい」と鵜呑みにしてはいけません。インターネットやSNSの情報を扱う際と同様に、**複数の情報を確認する習慣を身に付けてもらう**必要があります。

また、生成AIが生成する文章や画像には、著作権やプライバシーの問題が関わることもあります。生成AIを使うときも、**自身や他者を傷つけることのないよう、ネットモラルやルールを守り、責任をもって活用する意識を育てる**ことが大切です。

生成AIは利用可能年齢を13歳以上としているものも多くあります。利用する際は、各ご家庭で規約をよく読み、適切に利用するようにしてください。

これからの時代、AIはますます身近な存在になります。ご家庭で話し合いながら、「生成AIにできること」「人間が考えるべきこと」を理解し、上手に付き合うようにしていきましょう。

※Ⅰ 生成AIとは、**テキスト、画像、音声、動画**などの**新しいコンテンツを自動で生成**できる**人工知能**です。大量のデータから学習したパターンや関連性をもとに、人間が指示(**プロンプト**)を与えることで、既存のデータにはないオリジナルのアウトプットを生み出します。**ChatGPT**のような対話型AIや、**画像生成ツール**が代表例です。